

2013年2月7日
第4回知の市場年次大会

大阪・梅田 知の市場

開講機関: (株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン(以下 KBMJ)

KBMJ
材料技術センター
桑村 俊哉

◆講座名:

大阪梅田「知の市場」

「社会技術革新学事例研究 1」

～リチウムイオン2次電池開発の歴史に見る技術革新と経営革新の成否の要因～

1. 機関紹介:

株式会社クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン(以下KBMJ)は、リチウムイオン電池用負極材料の開発、製造及び販売、またチウム電池用バインダーの販売を目的として2011年4月5日、株式会社クレハと伊藤忠商事株式会社の合弁会社として設立されました。

さらに、2012年9月1日、日本発の固有技術をもって 今後も大きく期待されるリチウムイオン二次電池(以下リチウムイオン電池)の発展に寄与するという目的で 新たに株式会社クラレと株式会社産業革新機構が参画、たいへんユニークな会社が誕生いたしました。

2. 大阪 梅田「知の市場」の開講

リチウムイオン電池関連の講座は、昨年、社会技術革新学会と日本リファイン株式会社が開講機関として東京で初めて開講いたしました。

2013年度は、昨年要望が多かった大阪を会場として、社会技術革新学会と株式会社クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパンが共同で開講機関を担当いたします。

関西には、多くのリチウムイオン電池メーカーと関係会社、また研究機関、教育機関が集まっており、受講希望者が多かったのではないかと思います。

前回受講を希望しながら、ロケーションや日程が合わないなどの理由で受講できなかった皆様も是非この機会をご活用下さい。

3. リチウムイオン電池との関わりと参加経緯:

リチウムイオン電池は未だ開発途上にあり PCやスマートホンなどの携帯端末機器用電源のみならず、車載 (EVやHEV) 用や非常用電源など定置型用途にも大きく期待され、2012年では世界で 43 億個以上のリチウムイオン電池が生産されたと推定されています。

弊社の母体でありますクレハの製造するハードカーボン炭素材料は、主にHEV (ハイブリッド式電気自動車) 用リチウムイオン電池の負極材として使用いただいております、さらにPVDF (ポリフッ化ビニリデン) バインダーはリチウムイオン電池の正極板製造の際に結着剤として使われています。

ソニーが 1991 年、世界で初めて開発・量産化に成功したリチウムイオン二次電池に採用いただいております以来、おかげ様で多くのリチウムイオン電池に採用いただき 大変感謝しております。

また、先の震災時には 福島県のクレハいわき工場も被災しましたが、運よく大きな被害に至らず、関係皆様のご支援のおかげで早期の復旧・生産再開をすることができました。

以上の経緯から、開講機関として本講座をお手伝いすることにより 出講いただいた講師の皆様と共に、今後のリチウムイオン電池の発展に少しでもお役に立てればと思っております。

4. 講座内容および講師

■ 講座内容は

①リチウムイオン電池の開発の歴史

②リチウムイオン電池を支える材料の役割と開発秘話

(正極材料、負極材料、セパレーター、電解液、バインダー、電池評価等)

③リチウムイオン電池の応用展開と社会との接点

(電気自動車への展開、セルリスクと安全対策、電池廃棄及びリサイクル等)

④日本の課題 (ポストリチウムイオン電池等次世代技術の可能性等)

と材料から電池廃棄までを分かり易く解説するものです。

リチウムイオン電池の専門知識を持たない方でも理解しやすく、かつ最先端の情報を織り交ぜ密度の濃い講義内容です。

■ 講師は、元ソニーの西美緒氏、元クレハの永井愛作氏を中心とし、電池メーカー、大学、各種研究機関等の先生方で構成、本講座をより有意義なものとするため、各方面において第一線で御活躍の先生方をお願いしております。今年度は新たに 7 名の講師の方々が、「知の市場」の活動にご賛同いただき 出講を引き受けていただきました。

講師の皆様から苦労話や開発秘話を交え 技術課題の掘り下げた解説をしていただきます。また日頃ご多忙のため、なかなかお会いできない講師の方々との直接議論は、リチウムイオン電池の開発に携わる多くの皆様にとって絶好の機会です。多くの方の受講を期

待しており、募集は100名とさせていただきました。

5. 2013年度開講場所

場所は いずれの交通機関を利用しても アクセス至便な交通の中心地 大阪・梅田にしております。(JR京都、大阪伊丹空港からも1時間以内)

講義は、トータル15回と社会人の皆様には長丁場ですが、遠方からの出席や講義後の人脈づくり、レポートの作成についても時間的余裕がもてるよう、金曜日の講座にいたしました。

具体的には

○実施期間:2013年4月19日(金)~8月2日(金) 18:30-20:30 毎週金曜日
(ただし5月3日は除く)

○開催場所:梅田阪急ビルオフィスタワー26階 1~3会議室
大阪市北区角田町8-1 TEL:06-6367-5225

<http://www.hhbm.hankyu-hanshin.co.jp/meeting/umeda-hankyu/index.html>

阪急梅田駅 徒歩約3分、JR大阪駅 徒歩約4分、阪神梅田駅 徒歩約3分

地下鉄御堂筋線梅田駅 徒歩約2分、地下鉄谷町線東梅田駅 徒歩約2分

※貸会議室へは、ビル1階シャトルエレベーターで15階スカイロビーまで上っていただき、オフィス用エレベーターに乗り換え、26階でお降り下さい

○講義プログラム:[シラバス](#)

○受講料:無料

○定員:100名(原則として先着順)

○応募方法: [「知の市場」HP](#)より受講者登録を行った上で、こちらのページよりご応募いただけます。

[>>応募条件](#)

[>>応募方法](#)

6. 問合せ先

株式会社 クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン

電池材料技術センター

知の市場 担当:桑村、邊見

TEL:03-3249-4613、FAX:03-3249-4612

メールアドレス 桑村 tkuwamura@kureha-battery.co.jp

邊見 ohenmi@kureha-battery.co.jp

◆開講場所(アクセス)

〒530-0017 大阪市北区角田町 8-1

梅田阪急ビルオフィスタワー 26階 1～3 会議室



交通機関

電車でお越しの方

- 阪急梅田駅 徒歩約 3分
- JR 大阪駅 徒歩約 4分
- 阪神梅田駅 徒歩約 3分
- 地下鉄御堂筋線梅田駅 徒歩約 2分
- 地下鉄谷町線東梅田駅 徒歩約 2分

お車でお越しの方

阪急グランドビルに駐車場完備(有料)

※貸会議室へは、ビル1階シャトルエレベーターで15階スカイロビーまで上っていただき、オフィス用エレベーターに乗り換え、26階でお降り下さい。